

平成22年度事務事業実績及び前期4年間取組評価表

事務事業名	南信濃観光施設管理事業	会計	一般会計	事業No.	626	施策順No.	11-073
事業種別	政策・その他	予算科目		7-1-4-18-1			
政策	1 多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり	課等名	南信濃自治振興センター				
施策	11 事業者自らが実施するパワーアップ活動	事業期間	開始	18	終了		

1 事業の目的

事業の目的 は「対象」を「意図」した状態にすることです	対象 誰、何に に	飯田市が所有する観光施設							A:十分達成した。 B:どちらかといえれば達成した。 C:どちらかといえればできっていない。 D:ほとんど達成できていらない。
		具体的な数値で表すと(対象指標)	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度		
事業の目的 は「対象」を「意図」した状態にすることです	意図 対象を どう変 えるか	管理を要する観光施設数	26	26	26	27	27	A	
		魅力ある観光地を目指す							
事業の制度 (仕組み)説明	事業の成果を具体的な数値で表すと(成果指標)	19年度 実績	20年度 実績	21年度 実績	22年度 目標	22年度 実績	23年度 目標	目標達成度	
		修繕・補修を必要とする施設数	8	8	8	9	9	A	
緊急度の高い修繕に取り組んだ。									

2 手段(具体的な取り組み内容)

事業の制度 (仕組み)説明	観光施設の機能発揮し効果を高めるため、適切な維持管理を行なう。 登山道の点検・維持管理、トイレの清掃業務管理、上下水道料の支払、合併浄化槽の管理業務委託、観光施設の運営業務管理委託及び必要な施設改修工事を行なう			
22年度 事業内容	事業内容		名称	活動量・単位
	1 観光施設の維持管理 (1) 登山道の維持管理(易老岳ルート・聖岳ルート・兎岳ルート) (2) 観光施設の維持管理 2 観光施設運営管理委託(南信濃振興公社、アンバマイ館) 3 観光施設整備(かぐらの湯源泉ポンプ)		1 観光施設の維持管理 (1) 登山ルート数 (2) 施設数 2 委託料 3 工事請負費	1 (1) 3ルート (2) 26件 2 11,700千円 3 12,136千円
23年度 実施計画	1 観光施設の維持管理 (1) 登山道の維持管理(易老岳ルート・聖岳ルート・兎岳ルート) (2) 観光施設の維持管理 2 観光施設運営管理委託(南信濃振興公社、アンバマイ館) 3 観光施設整備(いろりの宿島畑、かぐらの湯)		1 観光施設の維持管理 (1) 登山ルート数 (2) 施設数 2 委託料 3 工事請負費	1 (1) 3ルート (2) 26件 2 11,700千円 3 20,801千円

3 事業コスト

事業費	(千円)	22年度予算額	22年度決算額	23年度予算額	特定財源内訳、補足事項	(県)ふるさと雇用再生特別事業補助金 (そ)南信濃温泉スタンダード使用料	2,000千円(10/10) 214千円
	国庫支出金 県支出金 起債 その他	2,000	2,000	2,000			
一般財源	35,782	34,602	44,138				
計 (A)	37,980	36,816	46,336				
正規職員所要時間							
臨時職員等所要時間							
人件費計 (B)		0					
トータルコスト A+B		36,816					

4 事業に対する市民や議会の意見

地域内の各団体等の連携強化を進める。

5 行財政改革の取組内容【経営的事業のみ評価】

行財政改革の取組区分	【記載不要】	具体的な取組事項	【政策的事業のため記載不要】
21年度決算と比べての効果額(千円)	【記載不要】	効果額説明(算出根拠)、特殊要因	【政策的事業のため記載不要】

6 前期4年間の取組評価(総括)

上位の施策への結びつき	上位施策の目的	事業者等が誘客を高める活動をする	施策の成果指標又はムース指標	観光客数(165,000人)
この事務事業は施策の目的達成にどのように貢献しましたか	4年間の振り返り	道路状況や天候により不安定な状況もあったが、概ね実施出来た。		
		施設の充実を図ると共に関係団体との連携が必要。		
この事務事業の成果を向上させるためにどのような工夫をしてきましたか	4年間の振り返り	関係団体と連携を図り、概ね実施出来た。		
		関係団体と協議を重ね、地域にあった施策の検討が必要。		
コストを削減するためにどのような工夫をしてきましたか	4年間の振り返り	計画的なメンテナンスにより、コスト削減に繋がった。		
		関係者の意識改革と計画的なメンテナンスが必要。		
受益者負担の程度、市が関与する程度は適切でしたか	4年間の振り返り	飯田市の所有する施設として、概ね良好に維持管理が実施出来た。		
		今後も飯田市所有の施設であるため、適切な維持管理が必要。		
多様な主体の役割の発揮状況 ①その主体は誰で、どのような役割を果たしましたか。 ②その主体が役割を発揮するために、行政はどのような働きかけをしてきましたか、又は、配慮してきましたか	4年間の振り返り	観光客の安全と利便性を考慮し、概ね実施出来た。		
		適切な対応により、観光客の安全と利便性を更に充実させる必要がある。		
全体を通じて	4年間の振り返り	関係団体と協議を重ね、施設等の充実を図ることが出来た。		
		関係団体と連携を図り、地域の実情に合わせた施策の検討が必要。		

7 「対象」「意図」「結果」の関係の確認

事務事業を統合・分割する必要はありますか	ない	対象や意図を修正する必要はありますか	ない	成果指標や指標値を修正する必要はありますか	ない
----------------------	----	--------------------	----	-----------------------	----

8 総合評価・次年度の事業の方向性改善の計画

<input type="checkbox"/> 完了	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 別事業に統合	<input type="checkbox"/> 休止廃止	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 目的見直し	<input type="checkbox"/> 事業のやり方改善
-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	---------------------------------	-------------------------------	--	--------------------------------	-----------------------------------